

広野中学生徒 カナダへ行く

広野町中学生海外教育交流派遣事業

8月20日（木）から27日（木）までの8日間、広野中学校の2年生12人と3年生8人が広野町中学生海外教育交流派遣事業に参加し、カナダへ渡航しました。現地では主にバーノン市に滞在し、ホームステイや現地校での学習を通して、語学力を高めながら直に外国の文化に触れました。

*写真説明の日付は現地時間、かっこ内は写真の撮影場所です。



21日(金) 午前6時

現地大学内のカフェテリアで朝食
(プリティッシュコロンビア大学オカナガン校)

一行は、21日午前6時、プリティッシュコロンビア大学オカナガン校内のカフェテリアで朝食をとりました。前夜は同大学の寮で宿泊した生徒たちは、早朝にもかかわらずみんな寝坊せずにスッキリした顔をしています。



20日(木) 午後3時

ケロウナ国際空港に到着 (ケロウナ国際空港)

カナダに渡った一行は、バンクーバーから国内線乗り継いで、20日午後3時、ケロウナ国際空港に到着しました。生徒のみんなは疲れも見せずに元気な表情を見せています。



21日(金) 午前9時

現地校でESL授業 (シートンセカンダリースクール)

生徒たちは、現地時間21日午前9時、バーノン市のシートンセカンダリースクールに登校後、対面式で生徒代表あいさつを交わしました。その後、同校の在校生と一緒にESL授業(英語を母国語としない子どもへの特別指導)を受け、体育館でバドミントンや卓球をして昼食を共にしました。生徒たちは終始緊張していましたが、同世代のカナディアンパティ(カナダでの仲間)と一緒に活動は、貴重な体験です。



21日(金) 午前7時半

スクールバスでバーノン市へ移動
(プリティッシュコロンビア大学オカナガン校大学寮)

一行は、21日午前7時半、初日の宿泊先であるプリティッシュコロンビア大学寮をあとにしました。現地校やホームステイ先のあるバーノン市へはスクールバスでの移動です。



24日(月) 午後3時

現地校体験を修了・フェアウェルパーティーに参加
(シートンセカンダリースクール)

生徒たちは、24日午後3時、シートンセカンダリースクールで修了証書を受け取ったあと、フェアウェルパーティーに参加しました。パーティーでは、お世話になった先生やカナディアンパティに、感謝の気持ちを込めてソーラン節を披露し、ケーキのプレゼントを受けました。



21日(金) 午後4時

ホストファミリーと対面 (シートンセカンダリースクール)

生徒たちは、21日午後4時、シートンセカンダリースクールでホームステイ先のホストファミリーと対面しました。自分のホストを待つ間は、緊張の面持ちです。



25日(火) 正午 バンクーバーを観光 (グランビルアイランド)